

# 師弟同行

平成27年12月1日(火)

第8号

発行者 相馬 郁夫

教育目標(目指す生徒像)～ 学びとる力 思いやる心 たくましい体 ～

## □1年2組・2年2組・3年3組が金賞! /合唱コンクール

11月5日(木)市民会館において、恒例の合唱コンクールが行われました。1年生は「響け歌声 示せ団結力」、2年生は「響けハーモニー 学級の輪」、3年生は「響け心に 生み出せ表現力」をスローガンに、体育祭が終わってから本格的に練習に入り、約一ヶ月で仕上げ本番を迎えました。この一ヶ月間に各学級で色々な物語があったことは言うまでもありません、練習が上手いかず喧嘩になったこともあるでしょう。それを乗り越えて心が一つになった感動を味わったクラスもあるでしょう。それらのこと全てが生徒たちの心の成長に繋がっていると思います。



本番では、全クラス緊張の中、立派な発表ができました。また、聞く態度も素晴らしく生徒達の意気込みが伝わってきました。さらに学年が上がるに従って難しい曲に挑み素晴らしい歌声を披露してくれました。その結果、1年生では、2組が金賞、1組が銀賞を、2年生では、2組が金賞、4組が銀賞、6組が銅賞を、3年生では、3組が金賞、4組が銀賞をそれぞれ受賞しました。

また、保護者やご家族の方もたくさん会場に来てくださいました。1年生が126名(73.7%)、2年生が128名(67.0%)、3年生が144名(87.3%)、合計398名(75.5%)もの方が来てくださったこととなります。体育祭同様、たくさんの保護者やご家族の方に来ていただき有り難うございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

## □八木節部、吹奏楽部が地域文化祭で演奏、



10月24日(土)に筑波地区で、11月8日(日)に御厨地区で文化祭が行われ、本校の八木節部が出演しました。また11月1日(日)には、梁田地区で文化祭が行われ、本校の吹奏楽部が出演しました。(紙面の都合で掲載できませんでしたが、吹奏楽部は9月12日(土)にも島田町の敬老会で楽しい演奏をお年寄りに披露し好評を得ています。)

有志による希望参加の八木節部は、学校支援ボランティアの日根様、落合様、岩井田様が指導に当たってくれていますが、今年度は入部者も多く演奏もうまくなってきて地域の方々からお褒めの言葉を頂きました。また、吹奏楽部の演奏では、楽器の紹介などを取り入れた楽しい演出で、さながら足工大吹奏楽部のミニチュア版を見ているようでした。少ししかいなかった観客も演奏が始まる頃になるとが少しずつ増えだし、生徒達も楽しい一時を過ごすことができました。また、地域の方からも楽しかったとお褒めの言葉を頂きました。

梁田地区文化祭には4人の生徒がボランティアでお手伝いに当たりましたが、浦野自治連会長様から反省会の挨拶の中で、「言われなくても自分で仕事を見つけて動いていた。」とお褒めの言葉を頂きました。このように生徒達の発表の場を与えてもらい、お褒めの言葉を頂くことは、大変有り難いことと思っています。



## □本校からはS. Hさんが受賞! /優良青少年表彰

11月3日(火)市民会館別館ホールにおいて、第75回足利市優良青少年表彰式が行われました。小学生22名、中学生12名、高校生3名が表彰され、本校からは、小学校1年生から続けているボーイスカウトでの輝かしい実績に加え、公平で責任感のある模範的な生活態度、どの教科にも意欲的かつ積極的に取り組む学習態度、そして陸上部部長としてよく部員をまとめただけでなくアスリートとしての実績が認められS. Hさんが受賞されました。



## □短時間で完売、売り上げも増加！／PTAバザー

10月31日(土)PTA主催で恒例のバザーが行われました。販売が始まる前からたくさんのお客さんが武道場の前に並び大変盛況でした。必ず買いたいものを最初買って、次は値下げを待って欲しいものを買う。私もバザーの買い方の勉強になりました。最後は売れ残りをお付き合いで買っていただきました。ご協力有り難うございました。売上金の合計は73,800円で昨年より多いとのことでした。このお金は特別支援学級の諸活動に利用させていただきます。



## □臨機応変な判断で自分の命は自分で守る／避難訓練



11月16日(月)の6校時目を利用して後期避難訓練が行われました。大きな地震後、相談室から火災が発生したという想定での訓練です。当日は、河南消防署の署員の方に訓練の一部始終を見てもらいました。地震発生から、校庭への避難が完了するまでに掛かった時間は約7分45秒と迅速にそして真剣な態度で避難ができていました。

避難終了後の全体会で、私からは、「臨機応変な判断で自分の命は自分で守る自助、怪我をしている人や困っている人を助ける共助」について話をしました。最後に消防署員の方から講評をいただき消火器による初期消火訓練を行いました。消火器を使うときの距離は3メートル位が適当でそれより遠いと威力が弱く近いと危険であること、炎に向けてではなく火元に向けて噴射するなど指導を受けた後、数名の生徒の代表者が実践訓練を行いました。

## □ご協力有り難うございました／赤い羽根募金

福祉委員会が中心となって恒例の赤い羽根募金を行いましたところ、16,871円の募金が集まりました。ご協力有り難うございました。写真は、11月12日(木)に市の福祉協議会の方に来ていただいて、集まった募金をお渡ししているところです。



## □長年の匂い袋製作が認められ感謝状を頂きました

11月17日(火)宇都宮グランドホテルにおいて、更正保護事業関係者顕彰式が行われ、本校が、宇都宮保護観察所長様から「感謝状」を頂きました。地域の保護司さんと一緒に長年に渡り「匂い袋」製作を行ってきたことが認められ、今回の表彰となりました。



## □良い歯の優良学校コンクールで会長賞受賞

11月19日(木)県歯科医師会館において、良い歯の優良学校コンクール表彰式が行われ、本校が「栃木県歯科医師会長賞」と「栃木県医師会長賞」を受賞しました。



## □質問教室前回より少し増／土曜日勉強会

11月21日(土)、4回目の土曜日勉強会が行われました。今回も足利工業大学の学生や先生を含め16名の指導陣体制で行うことができました。質問教室は、静かに学習したい生徒のため、今回から図書室は教え合い学習OK、コンピュータ室はNG体制で実施しました。その結果、1年生は38人、2年生は15人、3年生は26人、合計79人と前回より少し増えました。補習参加者は1年生が26人、2年生が33人、3年生が18人、合計77人でした。次回12月19日は、入試を控えた3年生を対象に質問教室を開きます。



## □10月～11月の朝会のビデオのメッセージで生徒諸君に伝えたこと

【10月のメッセージ】「新チームでの大会よく頑張りました。土曜日に先輩が応援に来ていました。先輩の応援やアドバイスがほほえましく感じました。これからも、生涯、先輩と後輩の絆を大切に！」

【11月のメッセージ】「練習によって獲得した技術や感性や体力は、人生を豊かにしてくれる生涯の宝物です。」



